

## シュツコンカスミソウの栽培技術の確立

## 第3報 隔離床栽培における栽植密度と2度切り栽培・3度切り栽培

後藤 哲・藤原博文 (大分県温泉熱利用花き園芸試験場)

Satoshi GOROH and Hirofumi FUJWARA: Establishment of Culutral Technique of *Gypsophila paniculata* L.

## 3. Planting Density and Second and Third Harvest on Isolated Bed

隔離床 (ドレンベッド) 栽培における適正な栽植密度と2度切り栽培・3度切り栽培について検討したので報告する。

## 1. 材料及び方法

供試品種として‘ブリストル・フェアリー’を用いた。栽培床はくみあいドレンベッド (第1図) で、用土は淡色黒ボク土を用いた。栽植方法は①1条植株間15cm, ②1条植株間30cm, ③条間45cmの2条植株間30cm, ④条間45cmの2条植株間45cmの4区とした。作型は, ①1度切り: 挿し芽88年7月20日, 定植8月10日, 摘心8月30日, 整枝なし, ②2度切り: 1度切り後の株の台刈り89年5月10日, 6本/株に整枝, ③3度切り: 2度切り後の株の台刈り89年8月30日, 8本/株に整枝, の3作について検討した。肥培管理はN, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>, K<sub>2</sub>O, 各3.6g/株を全量基肥で施用した。2度切り栽培については無施肥で, 3度切り栽培は台刈り時にN, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>, K<sub>2</sub>O, 各3.6g/株を施用した。栽培条件は無加温, 無電照栽培で, 区制は1区10株の2反復とした。

## 2. 結果及び考察

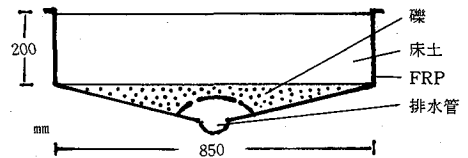
1) 1度切り 栽植密度が低い区ほど, 株当たりの採花本数が多く, 草丈, 切花重, 枝長等で優れた。栽植密度が高い区ほど, 株当たりの採花本数は少ないが面積当たりの採花本数は多い結果となった。面積当たり同じ定植本数である1条植株間15cm区と2条植株間30cm区との間に差は認められなかった。地床栽培では密植すると軟弱な切花になりやすいが, 隔離床栽培では4,200株/10a程度の密植でもよくしまった切花が得られた。

2) 2度切り 全区とも茎が堅くよくしまった切花が得られたが, ボリュームに欠ける傾向があった。1株当たり6本仕立てたが, すべて正常に生育し, ほぼ同時期に開花した。栽植密度が高い区ほど, 草丈, 切花重, 枝

長等でやや劣った。4,200株/10aの定植本数である1条植株間15cm区と, 2条植株間30cm区では同じ採花本数ながら2条植株間30cm区の方が多少ボリュームのある切花が得られた。

3) 3度切り 全区とも茎が堅くよくしまった切花が得られた。株当たりの採花本数は1条植株間30cm区と2条植株間45cm区が多く, 次いで2条植株間30cm区が多かった。面積当たりの採花本数は2条植株間30cm区が多く, 次いで2条植株間45cm区が多かった。3度切りでは栽植密度により草丈, 切花重, 枝長等に差はみられなかった。対照区 (新植, 2条植株間30cm) は切花重が重く, 最長枝長は長い傾向にあったが採花本数は少なかった。

以上の結果, 隔離床栽培では採花本数を重視した2条植株間30cm程度が適当と思われた。地床栽培での2度切り・3度切りは一般に軟弱な切花になりやすいが, 隔離床栽培ではよくしまった切花が得られることと, 据え置き株を台刈りすると新植区より芽立ちが多く採花本数が多いこと, 土壌湿度の調節が自由にできるので台刈り時の株の枯死を防止出来ることなどから, 据え置き株を利用した作型が実用的なことが隔離床栽培の最も大きな利点と思われた。隔離床栽培ではしまりすぎてボリュームに欠ける傾向があることや, 生育が不揃いの場合, 生育の遅れた分枝のボリュームがひどく劣ることが認められ, ボリューム向上のための対策として水管理, 施肥管理などについて検討する必要がある。



第1図 ドレンベッドの構造

第1表 栽植密度と2度切り・3度切り栽培の生育開花状況, 切花の諸形質

栽植方法	2 度 切 り					3 度 切 り				
	採花 主枝数 本/株	採花 主枝数 本/10a	開花日 月・日	草 丈 cm	切花重 g	採花 主枝数 本/株	採花 主枝数 本/10a	開花日 月・日	草 丈 cm	切花重 g
① 1条植, 株間15cm	6.0	25,200	7.7	86	27	2.4	10,100	2.1	91	50
② 1条植, 株間30cm	6.0	12,600	7.7	95	47	5.0	10,500	1.25	102	54
③ 2条植, 株間30cm	6.0	25,200	7.7	87	30	3.8	15,800	1.31	97	50
④ 2条植, 株間45cm	6.0	16,800	7.7	90	34	5.0	13,900	2.6	96	48
⑤ 対照区						2.5	10,500	1.17	98	58

注) 対照区は新植で1989年8月10日定植, 8月30日に摘心, 2条植, 株間30cm。  
採花主枝数: 20g以上の採花主枝。